

従業員の健康課題	健康投資 (施策・推進計画)	健康投資の効果			KGI	健康経営 の目標	健康経営 の推進方針	経営方針
		❶施策の取組み状況 に関する指標	❷意識変容・行動変容 に関する指標	❸健康関連の 最終的な目標指標				
定期健診の未受診・要精密検査の放置 (自分の健康は後回しになりやすい)	・全スタッフの定期健診を勤務時間内に実施 ・要再検査／要精密検査者への個別受診勧奨（保健師） ・経営者自身の健診受診	定期健診受診率100% 受診勧奨の実施率100%	要再検査／要精密検査対象者の受診率 有所見者の翌年改善率	有所見者率 アブセンティーイズム（病気による欠勤日数）	2029年度に以下を達成する ・特定保健指導対象者比率　－20%（2026年度比） ・高ストレス者割合　10%以下 ・プレゼンティーイズム（SPQ東大1項目版）平均　＋10% ・年次有給休暇取得率　70%以上／離職率　●%以下	・スタッフ自身の生活習慣リスクの低減（予防医療の担い手として実践する） ・健診繁忙期でも疲弊しない働き方の確立 ・ライフイベントと両立して長く働き続けられる職場環境の実現	予防医療を提供する私たち自身が、健康であることを実践する。心身ともに健康なスタッフが、繁忙期でも余裕をもって受診者一人ひとりに向き合える職場をつくり、正確で心のこもった健診サービスを実現する。	地域の皆さまの健康を支え、質の高い健診・医療を提供し続ける
生活習慣リスク（BMI・血圧・脂質） 特定保健指導対象者の増加	・自法人の保健師による保健指導／特定保健指導の受講機会提供 ・健診結果を用いたセルフチェック面談	保健指導対象者に占める実施率 受講者満足度	保健指導内容の継続率 生活習慣改善の行動変容ステージにある職員割合	特定保健指導対象者比率 メタボリックシンドローム該当者・予備群比率				
食生活の乱れ	・健康メニュー／野菜プラス1品の情報提供 ・管理栄養士による食生活の情報提供	情報の閲覧数	朝食を欠食する職員割合 健康推奨メニューの選択率	BMI適正者比率				
運動不足	・階段利用の推奨表示 ・始業前ストレッチ（腰痛・肩こり予防体操） ・ウォーキングイベント（医院対抗）	情報の閲覧数 体操の参加率 イベント参加率・満足度	運動習慣を有する職員割合	BMI適正者比率				
繁忙期の長時間労働・疲労蓄積・睡眠不足	・健診繁忙期の人員シフト最適化と応援体制 ・時間外の上限管理と個別面談 ・有給休暇の計画的取得（閑散期の連休取得推奨） ・業務自動化ツールによる事務作業の削減	長時間労働者への面談実施率 有給取得奨励施策の認知率	年次有給休暇取得率 職員1人あたり年間総実労働時間／時間外時間 睡眠で十分休養が取れている職員割合	プレゼンティーイズム アブセンティーイズム				
メンタル不調・高ストレス (受診者対応と繁忙期の負荷集中)	・全事業場でストレスチェック実施（50人未満含む） ・セルフケア／ラインケア研修 ・外部相談窓口の設置と周知 ・高ストレス者への産業医面談	ストレスチェック受検率	高ストレス者割合	メンタル不調による休職者数				
女性特有の健康課題	・無料AMH検査の提供 ・e-ラーニング提供 ・女性の健康とライフステージを考えるセミナー（不妊・プレコンセプションケア・女性特有の健康課題について）	情報の閲覧数 e-ラーニング受講率 セミナー参加率・満足度	女性のがん検診（乳がん・子宮頸がん）受診率 女性特有の症状を相談できたと回答する割合	女性のプレゼンティーイズム 育休復帰率・定着率				
私病・治療と仕事の両立が必要な職員の増加 (がん・慢性疾患・介護)	・復職支援プログラム／短時間勤務・時差出勤の整備 ・両立支援制度の周知（ハンドブック配布） ・治療と仕事の両立支援の相談窓口	両立支援制度・復職支援制度の認知率 対象者満足度	対象者の復職率 制度利用者数	離職率 アブセンティーイズム				
職員間・医院間のコミュニケーション不足 (多拠点・シフト制で顔が見えにくい)	・月1回のイベント参加 ・定期的な部署交流会	イベント参加率	高ストレス者割合	離職率				
ヘルスリテラシーのばらつき (健康情報を自分ごと化できていない)	・健康情報の院内ポータル配信 ・全職員向け健康教育（年2回） ・管理職向け健康マネジメント研修	ポータル閲覧数 健康教育の参加率（実施率）・満足度	生活習慣改善の行動変容ステージ	有所見者率				
感染症リスク (医療機関としての職業感染・受診者への感染拡大)	・インフルエンザ予防接種の全額補助 ・麻疹風疹等の抗体価確認とワクチン接種 ・標準予防策の年次研修、体調不良時に休みやすい運用	予防接種率 抗体価確認実施率 研修受講率	体調不良時に出勤を控えた職員割合 手指衛生の実施率	感染症による欠勤日数				
喫煙（予防医療の担い手としての整合）	・敷地内全面禁煙の継続（受動喫煙対策） ・禁煙外来費用の補助／禁煙サポートアプリの案内 ・卒煙チャレンジ企画	禁煙プログラムの喫煙者に占める参加率・満足度	喫煙習慣を有する職員割合 禁煙継続率	有所見者率				
健康風土の醸成	健康経営の浸透状況	方針実現のための体制・環境	サポート、組織的支援（POS）、WSC等		※本マップはガイドブック（2025年3月版）図表9のフレームに準拠。実践結果を踏まえ継続的に更新する。			
	・健康宣言を院内掲示・法人ウェブサイトで発信 ・健康経営の推進方針の認知率：全スタッフの100% ・全体会議で健康経営を議題化	・健康づくり担当者を各医院に1名配置 ・産業医／保健師（自法人の専門職）が課題把握・施策設計に関与 ・協健診データの提供・共有 ・受動喫煙対策：全施設、敷地内禁煙	上司との面談 ・無料相談窓口の設置 ・医院横断のスタッフ交流の実施					